

広島市高取北・安西 地域包括支援センターニュース

回覧

当センターは、地域の皆様が安心して生活できるよう支援する総合相談窓口です。介護、医療、福祉など様々な面から総合的に支える地域の中核機関、広島市が社会福祉法人等に委託をして設置しています。専門職が連携をとって支援します。秘密は守ります。お電話でも結構です。相談は無料ですのでお気軽にご利用ください。

認知症サポーター養成講座



10月17日(木)広島市立安西小学校6年生・
10月18日(金)広島市立安北小学校5年生の
生徒さんを対象に、「認知症サポーター養成講座」
を開催しました。

1時限目(45分)は、広島市認知症アドバイザー
の坂山 圭 氏・佐藤 智之 氏より、「認知症」に
ついて、生徒の皆さんにわかりやすく説明して頂
きました。

2時限目(45分)では、動画を見て認知症の
どんな症状が 出ていたか、まわりの人たちは
どんな対応をしていたかをまとめました。

また、事例をもとに「自分だったらどう
するか?」を、グループワークを行ない発表
して頂きました。

今後も認知症になっても安心して生活できる
“優しい街づくり”を行なっていきたいと
思います。



防ごう！消費者被害

私たちの地域でも被害が出ています。
「おかしいな」と思ったら、まずは
身近な方や地域包括に相談をしましょう。



**<事例1> 還付金が戻ると言い、銀行員が自宅にキャッシュ
カードを取りに来た！**

⇒おかしい！すぐに警察を呼びましょう。

<事例2> 排管洗浄をしに急に業者が訪問し、当日に施工。

⇒おかしい！クーリング・オフ制度も検討しましょう。

安心ネット安西ふれあいの集い

令和元年8月28日(水)「安心ネット安西声かけさんの集い」を開催しました。広島市認知症地域支援推進員 ^{たわら} 俵 保健師をお招きし「認知症の人への接し方について」学びました。

住み慣れた地域で、いつまでも過ごせるよう地域での声かけ・見守り・支え合いが大切です。



【安心ネット安西とは】 広島市では高齢者地域支え合い事業として地域での見守り・支え合いの活動を行っています。安西学区では平成28年から活動を開始し、見守り協力員の愛称を「声かけさん」と名付け一人暮らしの高齢者等の見守り活動を行っています。現在、登録者 59名・声かけさん 62名(令和元年9月現在)です。登録を希望される方は、町内会・自治会、民生委員、地域包括へご連絡ください。

インフルエンザ

11月～3月にかけて
流行します！！



有効な予防法

- ① 流行前のワクチン接種
- ② 手洗い・うがい
- ③ 咳エチケット
(マスク着用・手で押さえる等)
- ④ 部屋の適度な湿度
(40%～60%)
- ⑤ 十分な睡眠・
バランスの取れた食事

予防接種は
お済みですか？



～地域のちから～

当センターが担当している、高取北中学校区・安西中学校区は、町内会や自治会が33か所あります。町内会・自治会加入率は、年々下がっていく傾向にありますが、その原因として、共働きの若い世帯の加入率の減少と、高齢により身体的に行事や役員として地域に出ることが難しくなってきた高齢者の加入率の減少が挙げられます。

最近では、年齢上限を設け、町内清掃や役員などを免除することで、高齢者でも加入し続けられるよう柔軟な対応をされている地域も増えています。定年退職後、高齢になると社会交流が減り、行動範囲も狭まります。近所に知り合いがいない場合、高齢者は孤立します。高齢者の孤立は、持病の悪化や認知症を引き起こす原因の一つです。

「**高齢者地域支え合い事業**」では、町内会・自治会加入に関係なく、高齢者を地域で見守る取り組みですが、この取り組みをきっかけに、高齢者・近隣住民・民生委員が顔見知りとなり、緊急時に、「警察・消防・地域包括支援センターと連携を図ることができ、命を守ることができた！」という事例がいくつかあります。地域包括支援センターは、今後も、益々、地域と各関係機関との連携を強化し、誰もが安心して暮らせる地域を目指していきます。



広島市高取北・安西地域包括支援センター

どこにでも出かけていきます お気軽にご相談ください

電話 **878-9401** 高取北1丁目17番41号

センター長 久保田／主任介護支援専門員 杉原・山口
社会福祉士 奥村・駒澤・松田・一山／看護師 植野
保健師 沖広・中田・葛／介護支援専門員 松本・村上・篠原

